

「万引防止実践講座」のご案内

平成20年3月17日(月)・18日(火)

1日目：深刻化する万引被害に企業はどう立ち向かうべきか！

2日目：万引き犯への対応（事例研究・実技指導）

主催：NPO 法人全国万引犯罪防止機構

協力・指導：(社) 全国警備業協会

万引被害が企業経営に与える影響はますます深刻化し、それは青少年問題にとどまらず、高齢者や外国人にまで広がり今や大きな社会問題となっております。

NPO 法人全国万引犯罪防止機構は、流通に係るあらゆる産業界が中心となって、行政、教育機関と連携をとりつつ、「万引をされにくい店作り」を標榜して設立されました。

今回の「万引防止実践講座」は、防犯体制の強化を図る販売店からの強い要請に基づき、店舗保安のプロ集団である(社) 全国警備業協会の全面協力によって実現したものです。

講座は2日間にわたり開催します。1日目は、万引の実態とその背景を検証し、企業経営にとって万引対策が急務であることを学んで頂きたいと思います。その上で、万引対策上の法令解釈について、人権や個人情報といったデリケートな問題を含め正しい認識と対応を理解して頂きます。2日目は、グループ毎の討議を踏まえ、現場での具体的な対応について実技指導を交えながら、実践に役立つ内容をお伝えします。

春休みを控え、店舗にとって万引被害が拡大する恐れのある時期に、本講座を受講され万全の備えをされることをご案内申し上げます。

記

日 時 : 平成20年3月17日(月) 10:00~16:00

3月18日(火) 9:00~16:00

会 場 : グランドアーク半蔵門 4階富士の間

(東京都千代田区隼町1-1-18 TEL03-3288-0111)

受 講 料 : 1人1日あたり12,000円、2日間24,000円(テキスト代含む)

申込み : FAXにてお申込みください。(後日 請求書をお送り致します。)

締め切りは3月10日(月)までお願い致します

申込み先：FAX03-3355-2344(万防機構)

お問合せ : 万防機構 事務局 TEL03-3355-2322 担当：福井

以上

参加申込書

FAX：03-3355-2344

「万引防止実践講座」

- 企業名： (名)
- 住所・部署・氏名等 (請求書送付先)

〒:

住所:

部署:

氏名:

TEL:

FAX:

e-mail:

参加者名

3月17日(月)		3月18日(火)	
部署	氏名	部署	氏名

<申込み締め切り：3月10日(月)>

対 象	全業種
-----	-----

「万引防止実践講座」ガイド

実施時期	平成20年3月17日(月)から平成20年3月18日(火) 2日間11時間コース				
会 場	＜グランドアーク半蔵門＞東京都千代田区隼町1-1-8 TEL:03-3288-0111				
日 程	3月17日10時～17時、3月18日9時～16時	募集定員	100名	受講料	1人1日12,000円
対 象 者	書店及びCD販売店業界の企業及び店舗の保安担当者又は保安責任者並びに当該業務に携わる社員及び店員等を対象とする。				
目 的	万引等の防止業務に係る保安要員の知識及び技能の向上を図って店舗における万引等の防止を図り、少年犯罪を抑止して青少年の健全な育成に寄与するとともに経営の健全化及び地域の快適な環境を確保し、地域の規範意識を高め犯罪のない街づくりに貢献することを目的とする。				
内 容	保安業務の第一人者を迎え、店舗等における犯罪の発生状況、とりわけ、万引の発生状況を把握させ、万引が及ぼす社会問題(青少年の育成とのかかわり)等を認識させ、保安業務の重要性を理解させるとともに、不適切な実施による不法行為や人権侵害等を及ぼさないよう、実際に発生した事例に基づき、実践的な講義に加え、グループによる事例研究、さらに、ロールプレイングによって声かけの方法等の実技訓練によって保安要員等の知識及び技能の向上を図る。				
	講義及び実技内容			時間	実施方法
カ リ キ ュ ラ ム	1 はじめに(全国万引犯罪防止機構の設立趣旨等及びセミナーの目的等)			10	講義
	2 保安業務の意義と重要性			40	講義
	3 万引の要因と現状(実態調査による傾向・最近の犯罪情勢)			50	講義
	4 万引されない店舗づくり(ハード面・ソフト面(店員等の教育))			50	講義
	①具体的な防止対策 ②従業員等の意識教育の方法 ③参考事例				
	5 業務に係る法令解釈(関係法令・法令行為と事実行為)			50	講義
	6 適正の確保(尾行監視・声かけ・任意同行・事実確認の適正化)			50	講義
	7 事例研究			100	討論
	①実際の事例をグループ討議 ②研究・発表			50	研究発表
	8 ロールプレイング			150	実技訓練
①不審者の発見方法 ②声掛けの方法 ③任意同行の方法 ④事実確認の方法					
※ 事例研究及びロールプレイングは25名を1班としてグループごとに実施する。					
※ 各班に1名の講師(指導員)が付個別又は全体指導を行う。					
講 師	若松 修	非営利活動法人 全国万引防止機構 理事・普及推進委員長			
	野村晶三	社団法人 全国警備業協会研修センター 研修センター長			
	小林知己	社団法人 全国警備業協会研修センター 教官			
	山本正彦	社団法人 全国警備業協会研修センター 教官			
	大塩明美	社団法人 全国警備業協会研修センター 教官			